

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No : 22-036)

1 パラオ公安局は新たに13名の警察官を採用した。センゲバウ副大統領兼法務大臣は昨年、数人の警察官が定年を迎えるとともに、若手が米国に移住したため、法務省の警察官が減少したと述べていた。（※採用は海上保安担当部署も含む。）

[原文](#)

(13th January 2023, Island Times)

2 航空自衛隊第2輸送航空隊が国外運航訓練のためパラオ国際空港を訪問するとともに、U-4 多用途支援機を公開し、センゲバウ副大統領を招待した。本件は、太平洋島嶼国における航空自衛隊の活動についてパラオの人々が理解を深め、両国の信頼関係を更に強化することを目的に、在パラオ日本国大使館の支援により開催された。

[原文](#)

(17th January 2023, Island Times)

※参考：航空自衛隊 HP ([リンク](#)参照)

3 ミクロネシア連邦 (FSM) のディビッド・パニューエロ大統領は、新たな若いリーダーに道を譲るため、2023年3月の総選挙への出馬が最後になると述べた。また、落選した場合は次の政権に権力を移行すると約束した。総選挙は3月7日に実施され、FSMの議会議員14名が決定される。4名はヤップ州、チューク州、ポンペイ州及びコスラエ州の各州1名ずつの「全州選出」で任期4年、10名は各州内の選挙区から選出され、任期は2年である。（※大統領は、4年任期議員4名の中から、2年任期議員10名を含めた全議員14名により選出される。）

[原文](#)

(16th January 2023, PACNEWS)

4 太平洋諸島フォーラム (PIF) のヘンリー・プナ事務局長は、PIF事務局で開催されたシティベニ・ランブカ PIF 議長兼フィジー首相の歓迎式典で、「あなたの事務局は、あなた (ランブカ氏) とフィジー政府と一緒に働く準備ができています」と自負を述べた。ランブカ首相は、議長職にある間、フィジー政府が PIF の共同目標・使命、そして偉大な団結した太平洋地域の共通ビジョンにコミットすることを約束した。

[原文](#)

(20th January 2023, Island Times)

5 ニュージーランドのアーダーン首相は、今年は（10月の総選挙で）再選を目指さず、2月7日が首相としての最後の日になると表明した。補欠選挙を回避するため、4月末までは議員として留まる。同首相は、その後は職業上の（政治家としての）計画はないと述べた。

[原文](#)

(19th January 2023, Radio NZ)